

APU東京オフィス公開セミナー
『寺田氏と考える、これからの学校のあり方』開催のお知らせ

立命館アジア太平洋大学（大分県別府市、学長：米山裕、APU）は、2021年に特別研究員としてAPUに在籍され、その後ミシガン大学で修士を終えられた元文部科学省の寺田拓真氏をスピーカーとして招聘し、主に中等教育教員を対象としたセミナーを、立命館東京キャンパスで開催します。

日程：2024年3月16日（土） 14:00 - 16:00

場所：立命館東京キャンパス

実施形式：対面開催

募集対象：中等教育学校教員、教育メディア、その他

登壇者：寺田拓真氏、小村俊平氏、後藤健夫氏



寺田氏からのメッセージ

20年にわたり公教育の「中」で改革を進めてきたからこそ見えるものがあります。また、世界には教育改革「失敗」の歴史が山積しています。それらを踏まえ、学校現場の「リアル」を無視・軽視した改革論に警鐘を鳴らしながら、改革の必要性和進むべき方向性を整理した、そんな日本の教育改革を「次のステージ」に上げるために「教育改革を『改革』する。」という本を出版しました。学校の先生はもちろん、教育に関心を持つすべての方々に読んでいただきたい。改革を進めたい人、改革に疑問を感じる人、どちらにも、感じて、そして学んでいただけるものがあるはず。今回の対話イベントでは、後藤さん・小村さんお二人と一緒に参加者の皆様のお声もいただきながら意見を交わし、これからの学校のあり方について話したいと思います。皆様是非ご参加下さい。



【寺田 拓真さんプロフィール】

広島県総務局付課長。1981年、神奈川県秦野市生まれ。ミシガン大学教育大学院修士課程修了（2022年、学習科学・教育テクノロジー専攻）、早稲田大学法学部卒（2004年）。2004年に文部科学省に入省し、教育改革の司令塔、教育投資の充実、東京オリンピック招致などを担当。2014年より、広島県教育委員会に籍を移し、学びの変革推進課長として、教育改革の企画立案と実行、県立広島観智学園中・高等学校の創設、ふるさと納税を活用した寄附金制度の創設、高校入試制度改革、高校生の海外留学促進などを担当。2021年には、APUで特別研究員。

【小村俊平さんプロフィール】

ベネッセ教育総合研究所 教育イノベーションセンター長
全国の自治体・学校とともに、次世代の学びの実践と研究を推進。全国の教員や中高生とのオンライン対話会を毎週開催しており、学校や家庭の学びの変化や先進事例に詳しい。

【後藤健夫さんプロフィール】

教育ジャーナリスト
南山大学を卒業後、河合塾に就職。独立後、大学コンサルタントとしてAO入試の開発等に関与。現在は執筆の傍ら、大学などのアドバイザー等を務める。

【お問い合わせ・取材お申込み】 APU東京オフィス 担当：岩山

Tel: 03-5224-8188 090-7450-6368

〒100-0005東京都千代田区丸の内1-7-12サピアタワー8階（立命館東京キャンパス内）

ウェブサイト：<http://www.apu.ac.jp> Email: takaumi1@apu.ac.jp

フェイスブック：<https://www.facebook.com/RitsumeikanAsiaPacificUniversity/>